

文字と式	数量やその関係を式に表そう			
学年		組		氏名

1 次の場面を表す式を考えましょう。

としゆきさんは、280円のプリンを x 個買って、50円の箱に入れてもらいました。

(1) 代金を y 円として、代金を求める式をかきましょう。

(式) $280 \times x + 50 = y$

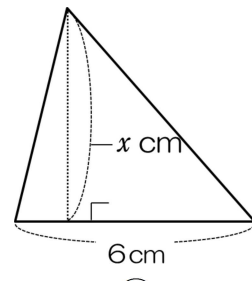
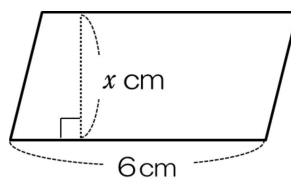
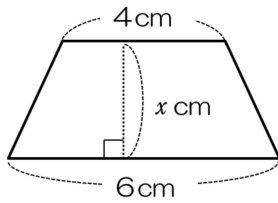
(2) 代金が2290円するとき、プリンを何個買ったことになりませんか。式と答えをかきましょう。

(式) $280 \times x + 50 = 2290$

$2290 - 50 = 2240$ $2240 \div 280 = 8$ 答え 8 個

2 次の式を見て、考えましょう。

図形の面積を $x \text{ cm}^2$ とするとき、 $6 \times x \div 2 = y$ は、どの図形の面積を表す式でしょうか。図形の番号を選んで、理由をかきましょう。



の三角形は底辺 \times 高さ $\div 2$ で、面積を求めることができるので、

当てはまります。

【ポイント】それぞれの図形の求め方について理解している。また、式を関連付けて、説明している。

いろいろな図形の求め方を、 x や y を使って、表してみよう。